

特殊車両オンライン申請システム

環境設定プログラム(平成20年3月)版について

特殊車両オンライン申請システムの環境設定プログラムが変わります

特殊車両オンライン申請システム以外でJREをご使用の方は、P.3「インストールの注意点(以前から御利用の方へ)」を必ずお読み下さい。

1. 環境設定プログラムの変更について

JREの脆弱性対応のため、環境設定プログラムのバージョンアップを行います。このバージョンアップに伴い、御利用のパソコンの環境設定が必要となります。(「脆弱性」を放置すると、悪意のあるWEBサイトを閲覧した際、セキュリティホール(セキュリティ上の弱点)を攻撃され、パソコン内の個人情報が流出する等の被害を受ける可能性があります。)

【変更前】 Java 2・・・1.3.1__XX、1.4.2__XX

【変更後】 Java 2・・・1.5.0_12に統一

環境設定プログラムのダウンロード方法と、環境設定及びインストールに関する注意点

2. 環境設定プログラムのダウンロード方法について

インターネットに接続して下記の「特殊車両通行許可申請におけるオンライン申請の紹介」(<http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/>)より環境設定プログラムがダウンロードできます。

「ダウンロード」を選択

「環境設定プログラム」を選択

「環境設定プログラムのダウンロード」が表示されます。

3. 環境設定に関する注意点

既に性能向上対策やJREの脆弱性対応のためのシステム停止についてお知らせしているところです。この作業の前後において、御利用のパソコンの環境設定の内容により、特殊車両システムの利用に支障が生じますので、下記「環境設定推奨期間」に今回アップロードした環境設定プログラム（平成20年3月）版をダウンロードの上、環境設定を行っていただきますようお願いいたします。

システム停止予定と環境設定推奨期間について

	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18
	水	木	金	土	日	月	火
特車システムの停止期間	21時 ←						7時 →
環境設定推奨期間	←						→

3/12 以前に環境設定プログラム（平成20年度）版にて環境設定を行った場合、**特車システムは利用できません**

作業完了後は JRE1.3.2_XX、JRE1.4.2_XX では、**特車システムの一部機能が利用できなくなります。また、セキュリティの観点から必ず平成20年3月版にて環境設定をお願いします。**

インストールの注意点（以前からご使用の方へ）

4. インストールの注意点

旧バージョンの環境設定プログラムをインストールしている場合は、次の内容を確認した上で、環境設定プログラムをインストールしてください。

< 以前からご利用されている方へ >

国土交通省 オンライン申請支援システム用ライブラリ

「国土交通省 オンライン申請支援システム用ライブラリ」は、Windows コントロールパネル内の『アプリケーションの追加と削除（プログラムの追加と削除）』を利用し、必ず**アンインストール**してください。

Java2 Runtime Edition 1.4.2_XX

Java2 Runtime Edition 1.4.2_XX がインストールされており、他のアプリケーションがそれを使用していない場合は、**アンインストール**することをお勧めします。

ただし、他のアプリケーションが上記の Java2 Runtime Edition を使用している場合は、**アンインストールはご自身の判断にてお願い致します。**

Java2 Runtime Edition 1.3.1_XX

Java2 Runtime Edition 1.3.1_XX がインストールされており、他のアプリケーションがそれを使用していない場合は、**アンインストール**することをお勧めします。

ただし、他のアプリケーションが上記の Java2 Runtime Edition を使用している場合は、**アンインストールはご自身の判断にてお願い致します。**

申請データ送信アプリケーション

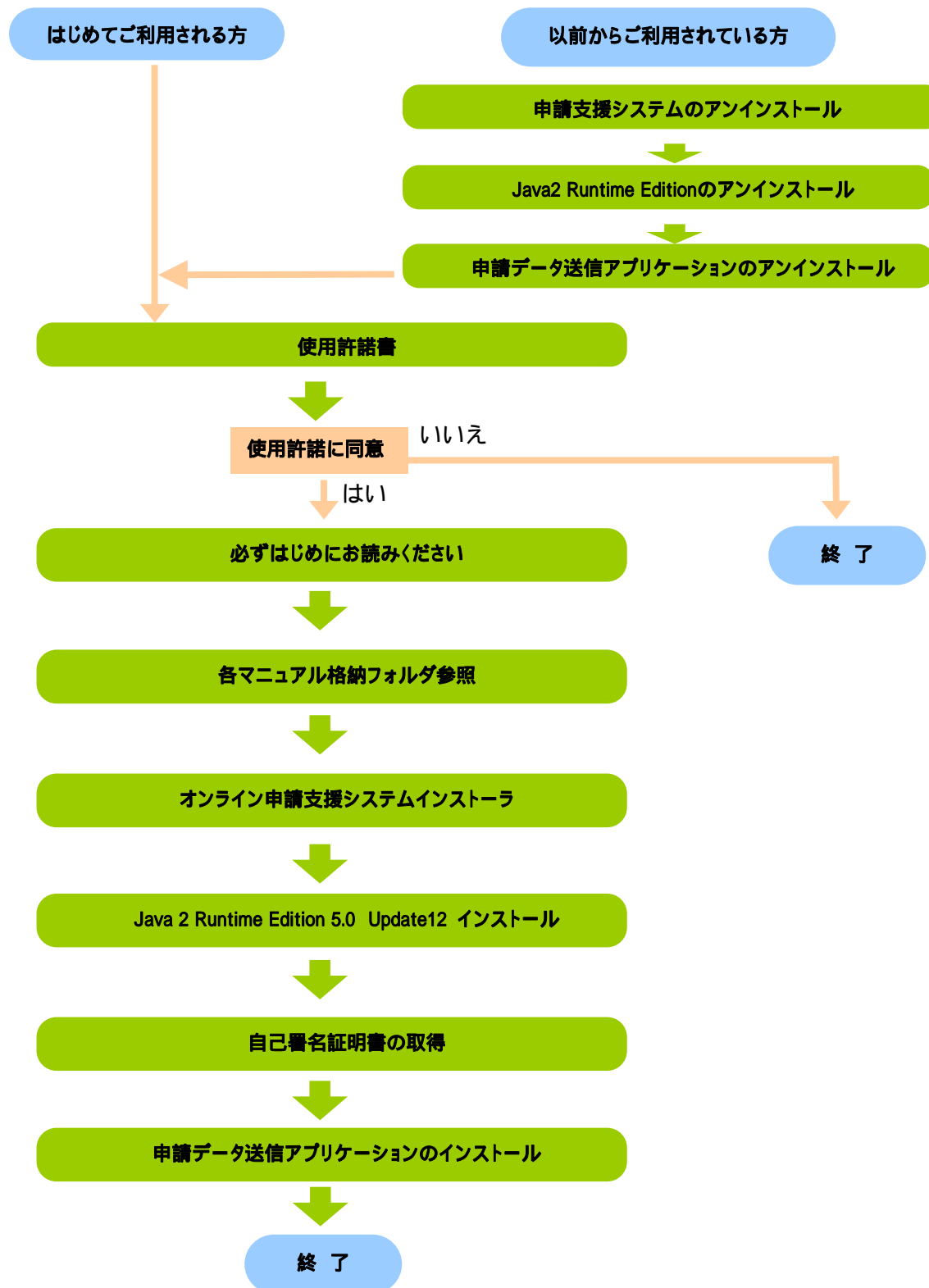
「申請データ送信アプリケーション」は、Windows コントロールパネル内の『Java コントロールパネル』を利用し必ず**アンインストール**してください。

詳細はインストールマニュアルを参照してください。

インストール手順（概要）

5. インストールの手順

インストールは以下のような手順になります。（[詳細はインストールマニュアルを参照してください](#)）



インストール (Microsoft Windows XP 編)

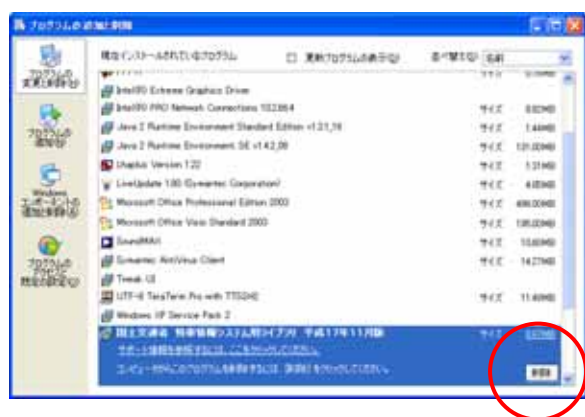
以前からご利用の方はインストールをする前にアンインストールを行ってください。



[スタート]メニューより、[コントロールパネル]を選択し、[プログラムの追加と削除]をクリックしてください。



オンライン申請支援システムのアンインストール



「プログラムの追加と削除」画面から「国土交通省オンライン申請支援システム用ライブラリ」を選択して、削除ボタンをクリックします。(もしくは「国土交通省オンライン特車システム用ライブラリ」)

Java 2 Runtime Edition のアンインストール



この画面は 1.4.2_08 を採用しています。1.3.1_XX 及び、1.4.2_XX も同様に削除してください。

申請データ送信アプリケーションのアンインストール

「コントロールパネル」の「Java」を選択してください。
コントロールパネル内に「Java」のアイコンがない方は不要です。

「Java コントロールパネル」の「設定」選択すると「一時ファイルの削除」画面が表示されますので「アプリケーション表示」を選択してください。

「特殊車両オンライン申請」を選択して「選択されたアプリケーションの削除」をクリックしてください。

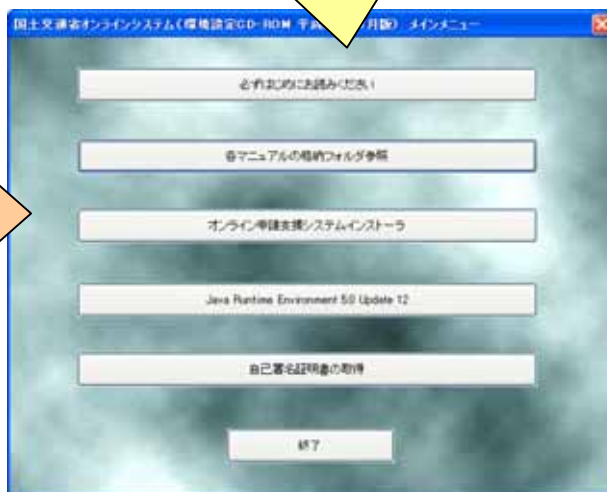
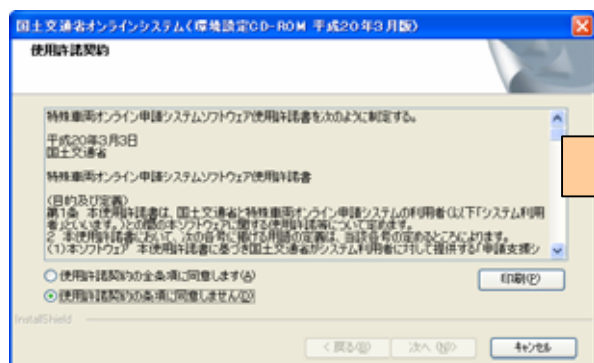
使用許諾契約

環境設定用プログラムをパソコンに保存してフォルダから「setup」をクリックしてください。



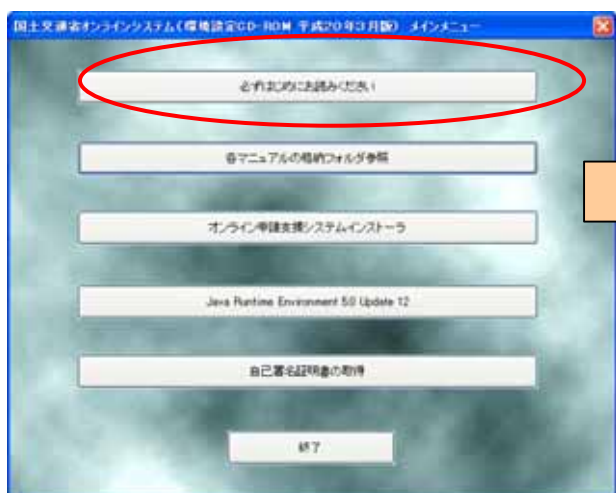
「setup」をクリックすると「使用許諾契約」画面が表示されます。

同意されますとメインメニューが表示されます。



必ずはじめにお読みください

メニューより「必ずはじめにお読みください」をクリックすると、PDFが表示されます。



注意事項等が明記されておりますので必ずお読み下さい。

はじめにお読みください

オンライン申請を行う前に、下記の流れに従って、準備作業を行ってください。

1. お使いになるパソコン環境の確認

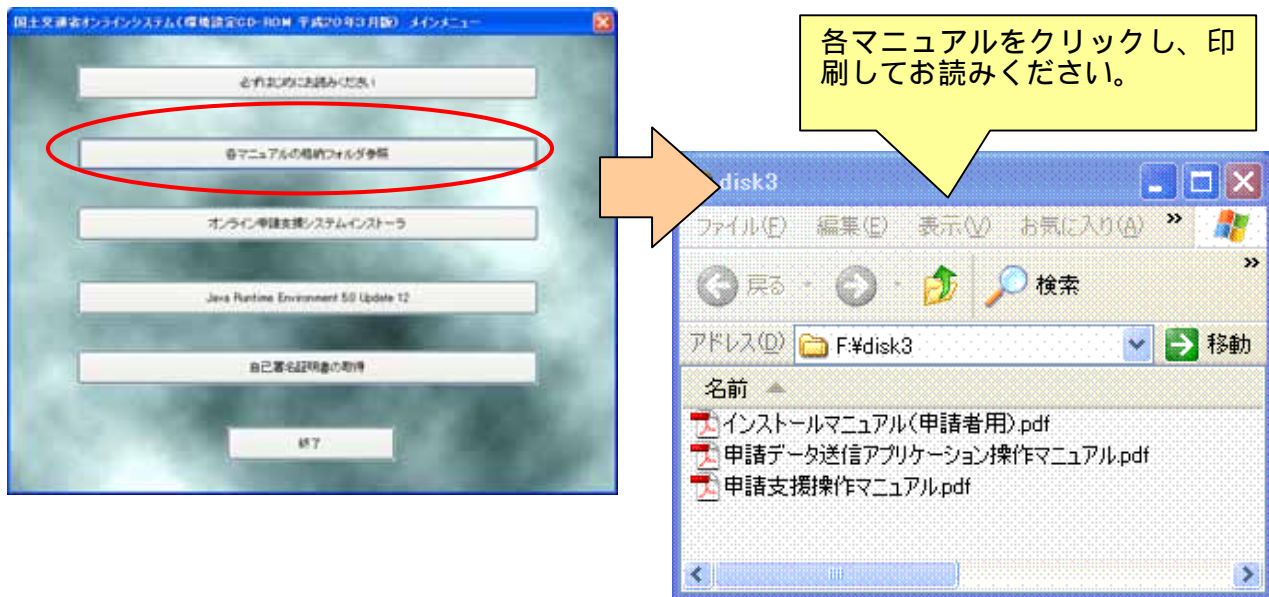
オンライン申請を利用するためには、以下の環境が必要になります。

画面表示	● 800×600(SVGA) 以上 ※ 1024×768(XGA) 以上を推奨しております。
CPU	● Pentium II (300MHz) と同等以上
メモリ	● 64MB 以上推奨
ハードディスク空き容量	● 200MB ～ 600MB
表示色数	● 256 色以上
OS	● Microsoft Windows 2000, XP, Vista ※ 「Microsoft Windows XP SP2」でオンライン申請システムをご利用の方は、下記ホームページにある「システムに関する重要なお知らせ」を必ずお読み下さい。 <div style="text-align: center;"> 特別 オンライン申請 専用窓口</div> http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/
WWWブラウザソフト	● 日本語版 Microsoft Internet Explorer 6.0, 7.0 上記の条件は推奨になります。 推奨条件以外の環境では、正常に動作しない場合があります。
ネットワーク環境	● インターネット接続が可能なこと。
必要な周辺機器	● オンライン申請を行う場合は、添付資料（車検証の写しや未収録経路図など）を電子化できるスキャナ等機器が必要です。 ※ 添付資料については、郵送やFAXで送ることも可能です。

Windows、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。
※PentiumはIntel Corporationの登録商標です。

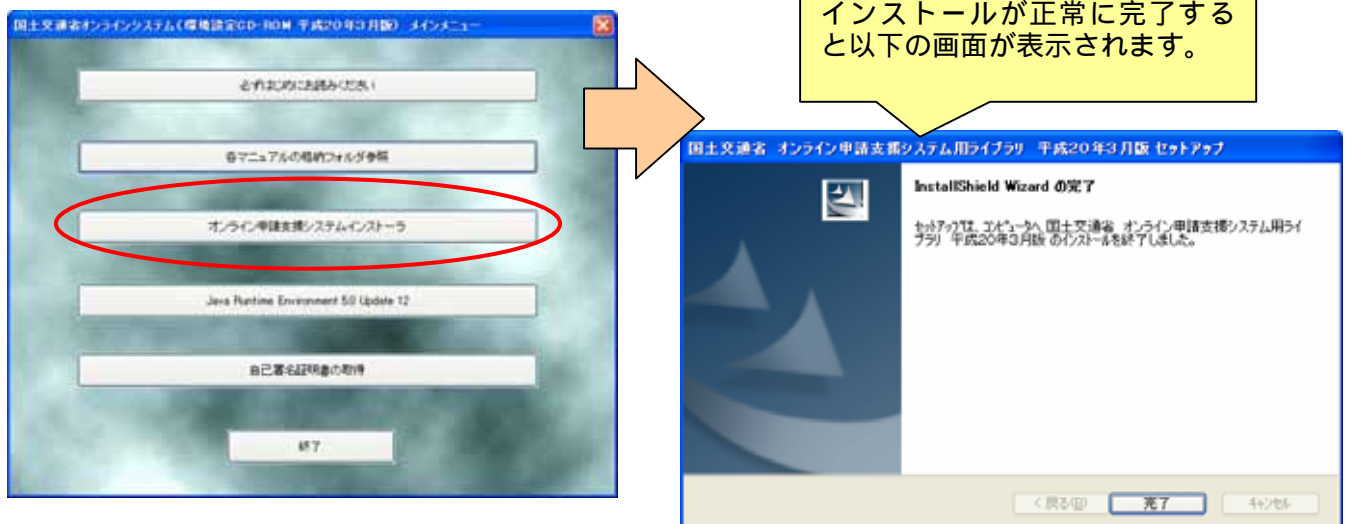
各マニュアルのインストール

メニューより「各マニュアルの格納フォルダ参照」をクリックすると、PDFが表示されます。



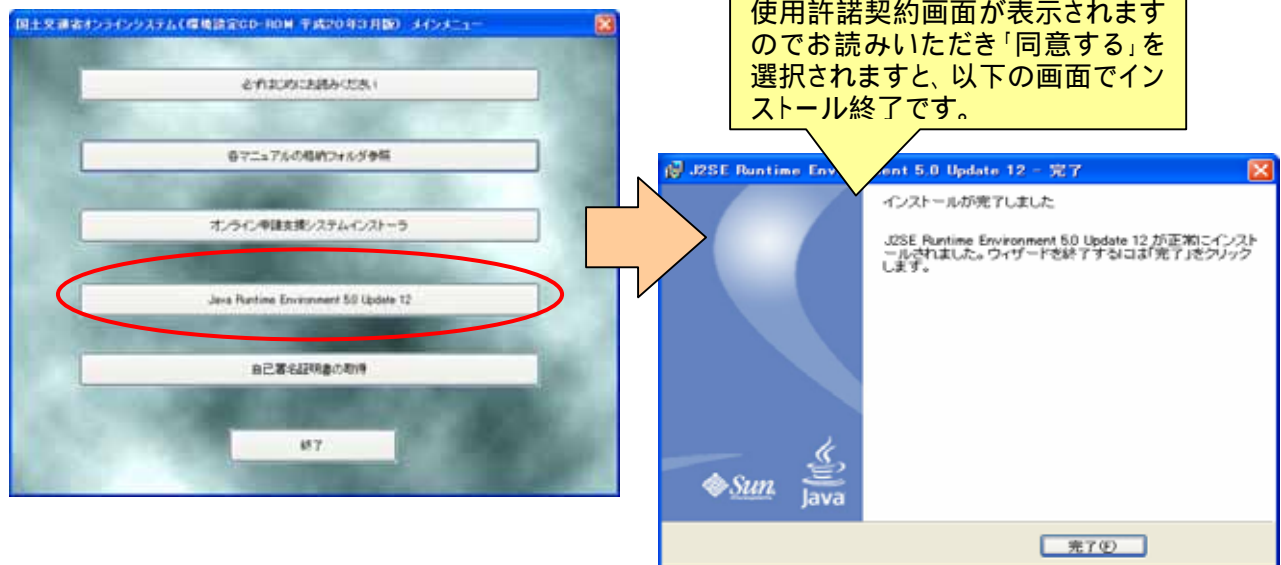
オンライン申請支援システムインストール

メニューより「オンライン申請支援システムインストーラ」をクリックすると、インストールできます。

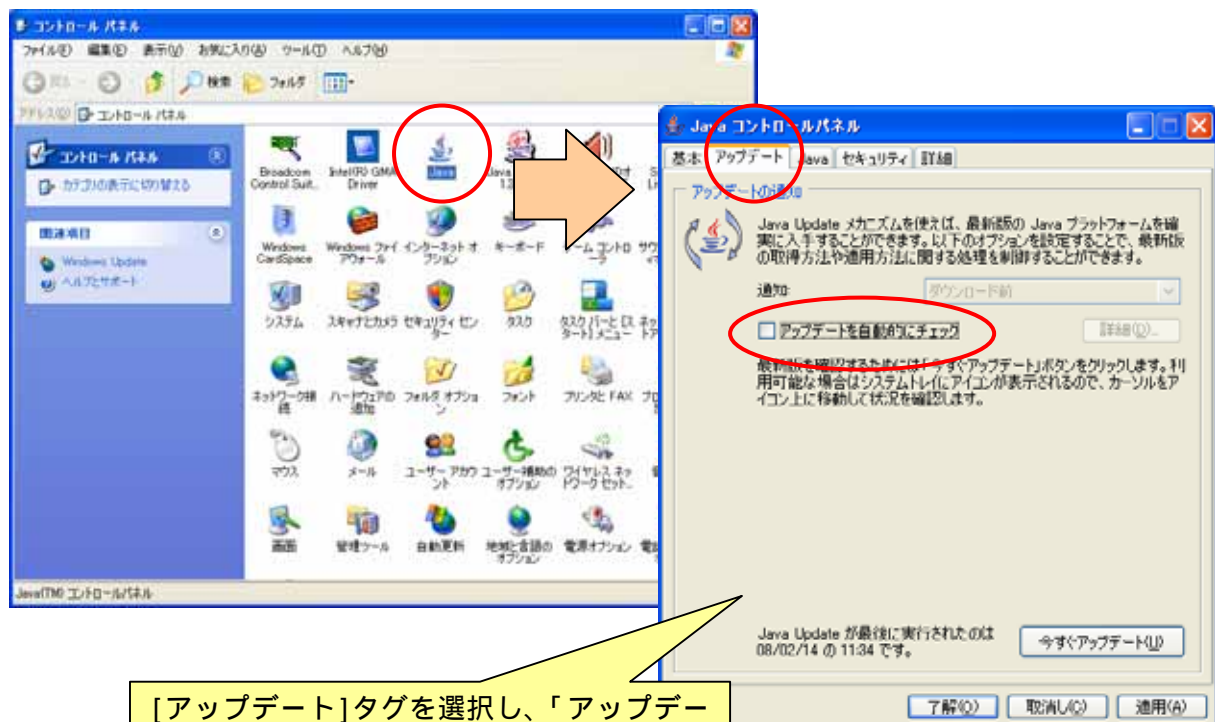


Java2 Runtime Edition 5.0Update12 インストール

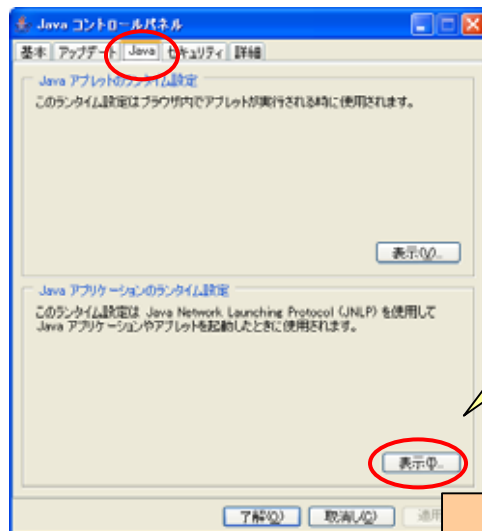
メニューより「Java2 Runtime Edition 5.0Update12」をクリックするとインストールできます。



次に[スタート]メニューより、[コントロールパネル]を選択し、[Java]をクリックしてください。



次に「Java の設定」を行います。



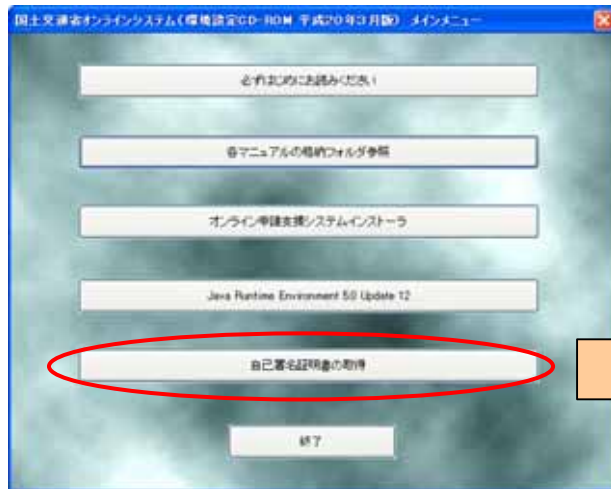
「Java コントロール」パネルで、「Java」を選択して、「表示」をクリックします。

「1.5.0_12」以外のチェックを外し、「了解」をクリックします。



自己署名証明書の取得

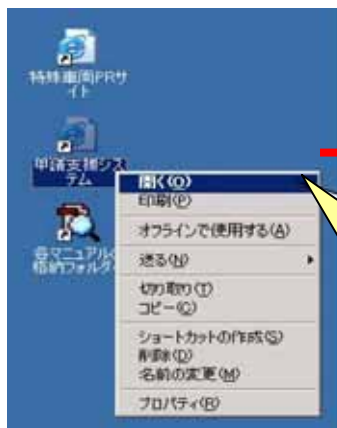
メニューより「自己署名証明書の取得」をクリックするとインストールできます。



使用許諾契約画面が表示されますのでお読みいただき「同意する」を選択されますと、以下の画面でインストール終了です。

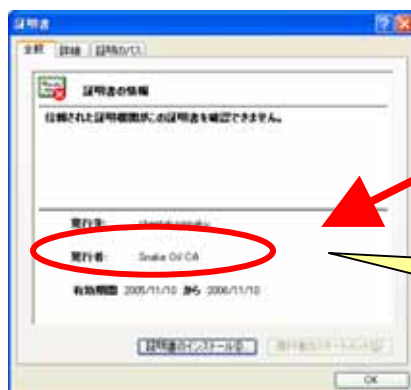
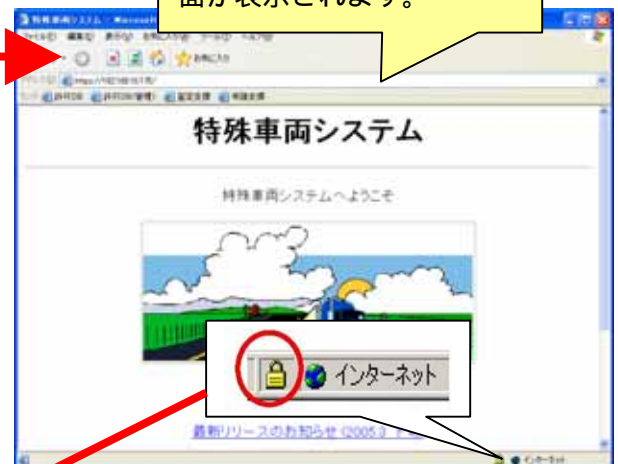


自己署名証明書の確認は以下のように行います。



デスクトップの「申請支援システム」を開いてください。

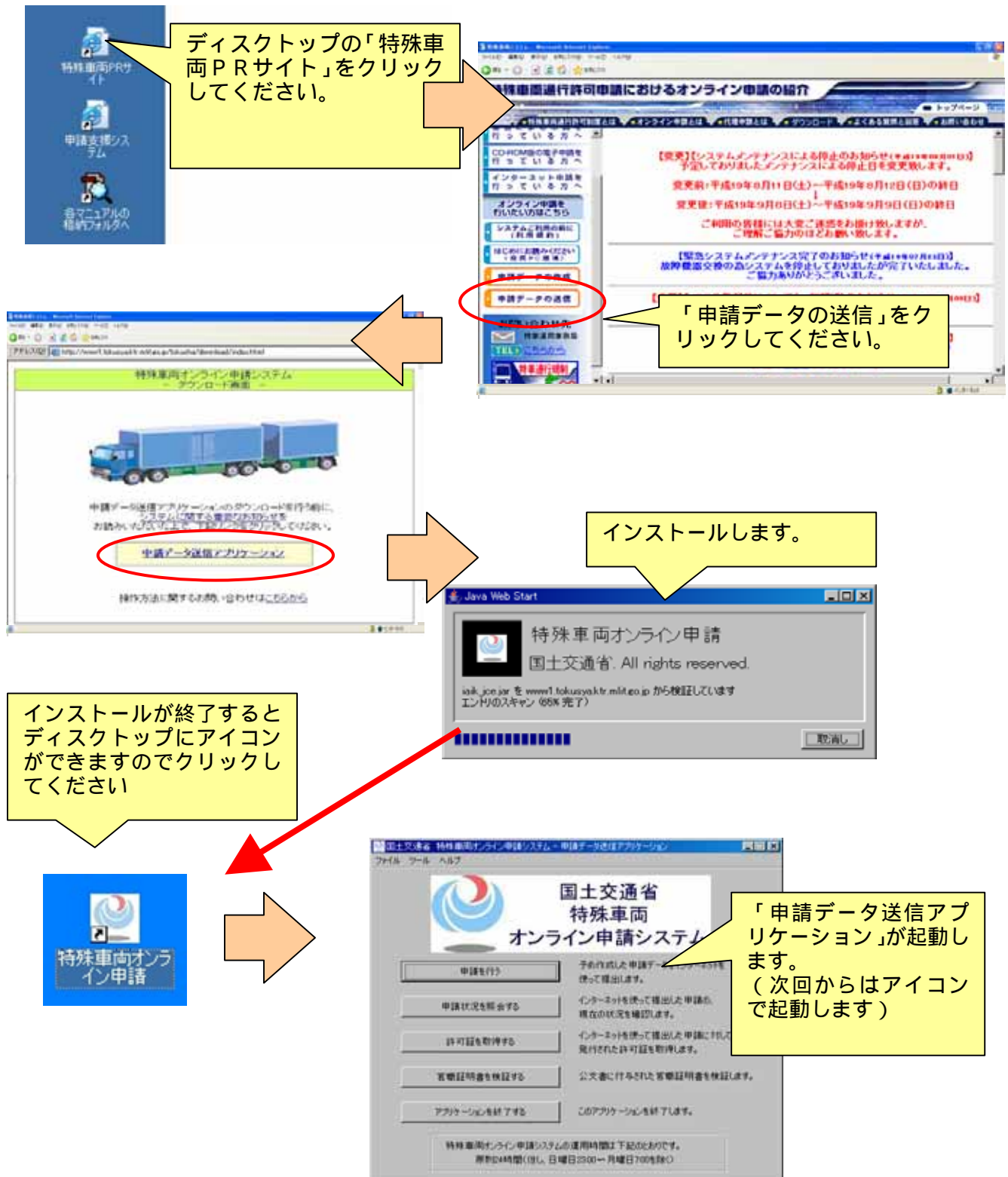
「特殊車両システム」の画面が表示されます。



発行者の部分に「MLIT Root CA」と表示されていることをご確認ください。

申請データ送信アプリケーションのインストール

申請データ送信アプリケーションをインストールします（インターネットよりダウンロードします）



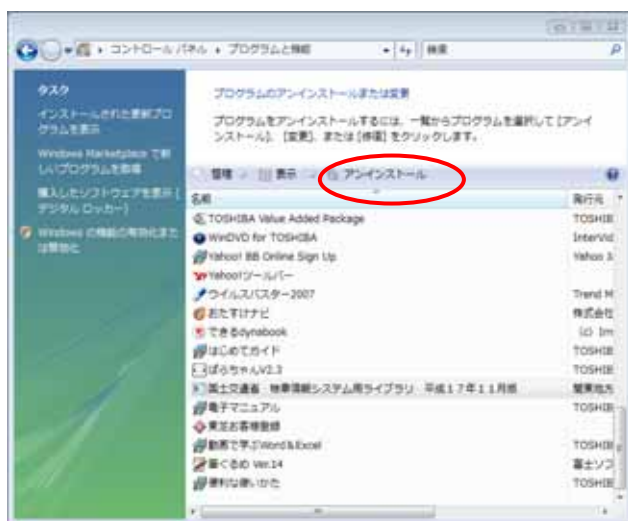
インストール (Microsoft Windows Vista 編)

以前からご利用の方はインストールをする前にアンインストールを行ってください。



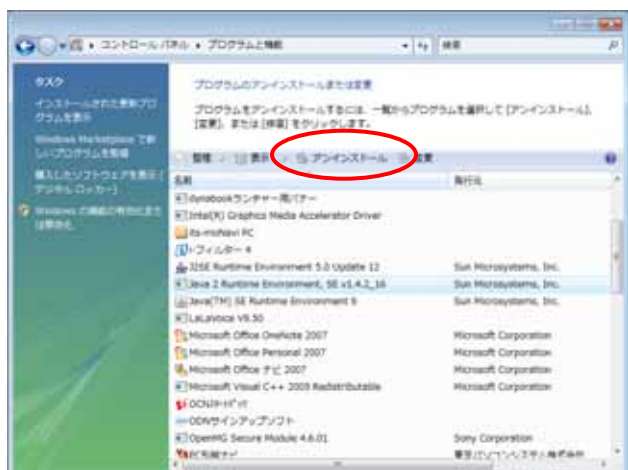
[スタート]メニューより、[コントロールパネル]を選択し、[プログラムと機能]をクリックしてください。

オンライン申請支援システムのアンインストール



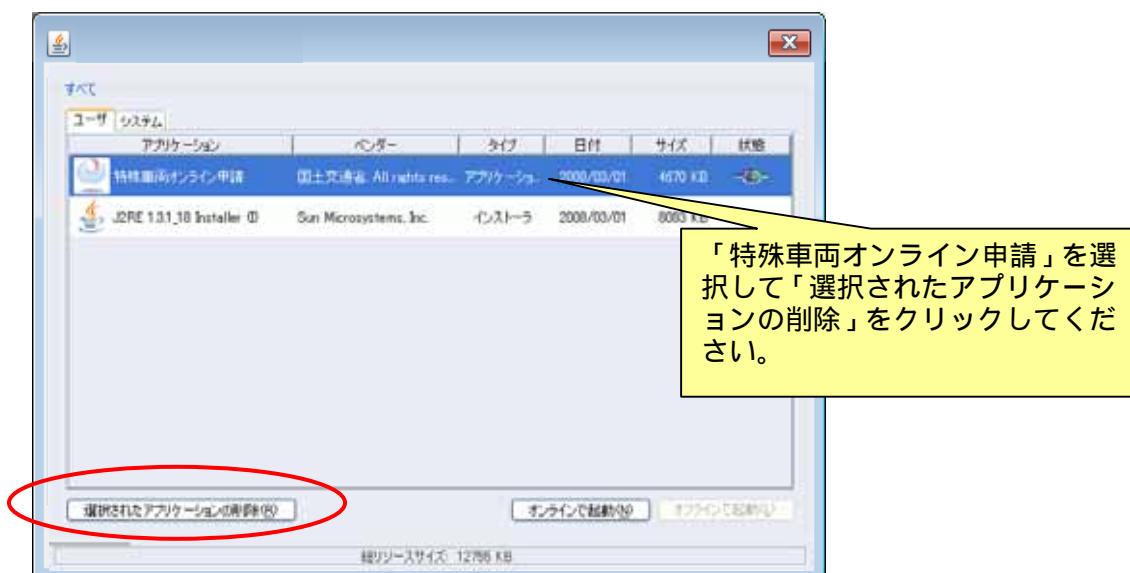
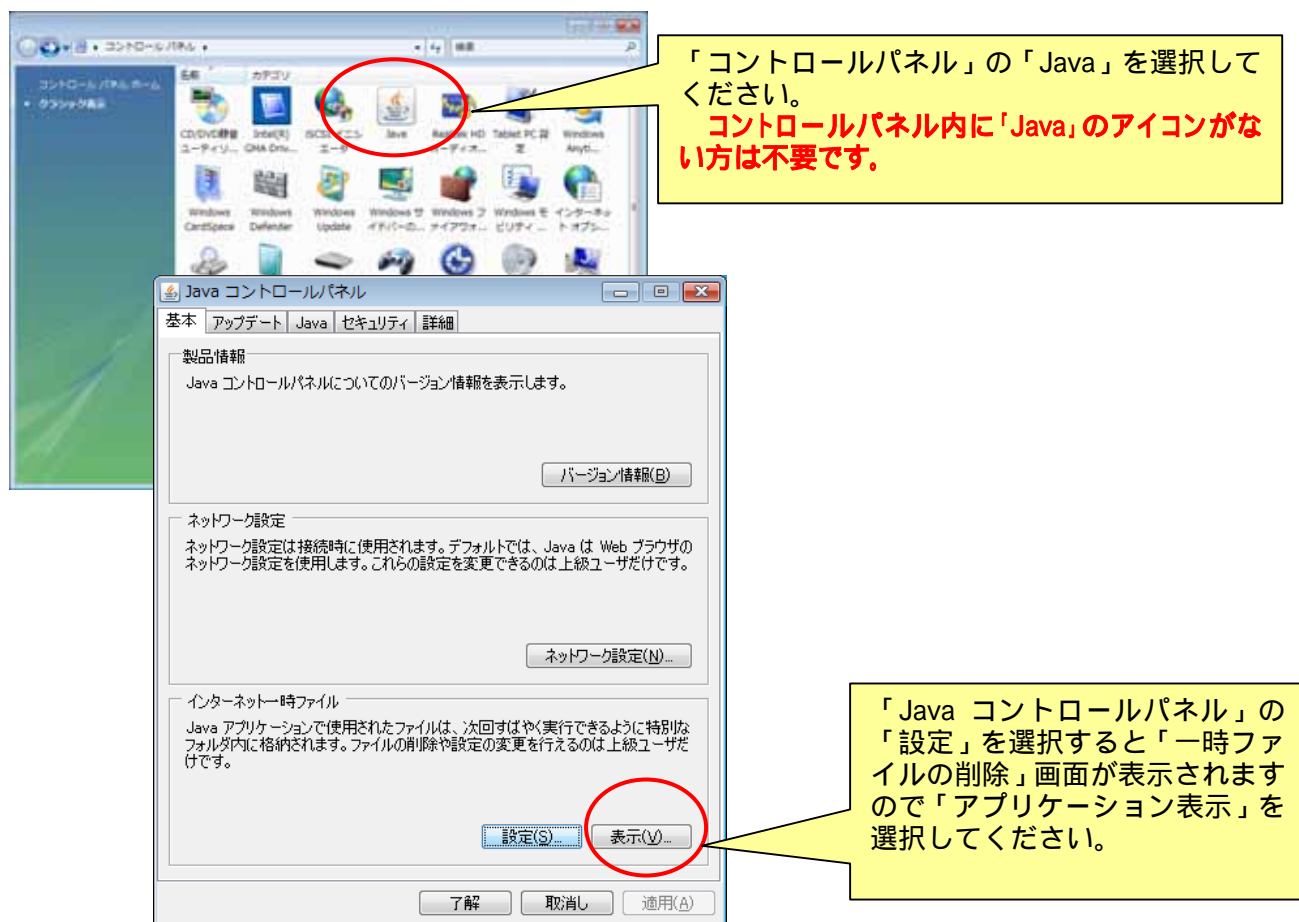
「プログラムと機能」画面から「国土交通省オンライン申請支援システム用ライブラリ」を選択して、アンインストールボタンをクリックします。(もしくは「国土交通省オンライン特車システム用ライブラリ」)

Java 2 Runtime Edition のアンインストール



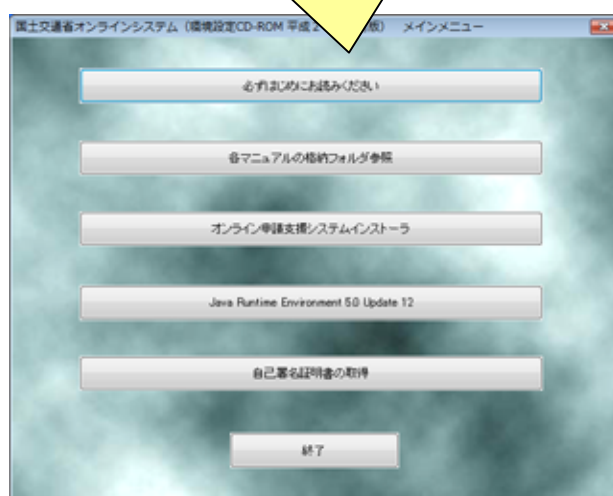
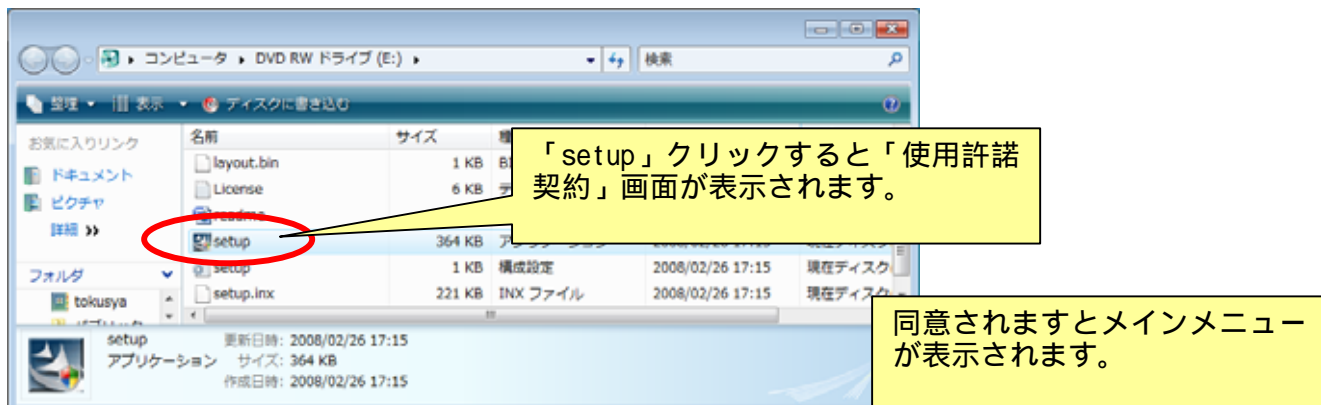
この画面は 1.4.2_16 を採用しています。1.3.1_XX 及び、1.4.2_XX も同様にアンインストールしてください。

申請データ送信アプリケーションのアンインストール



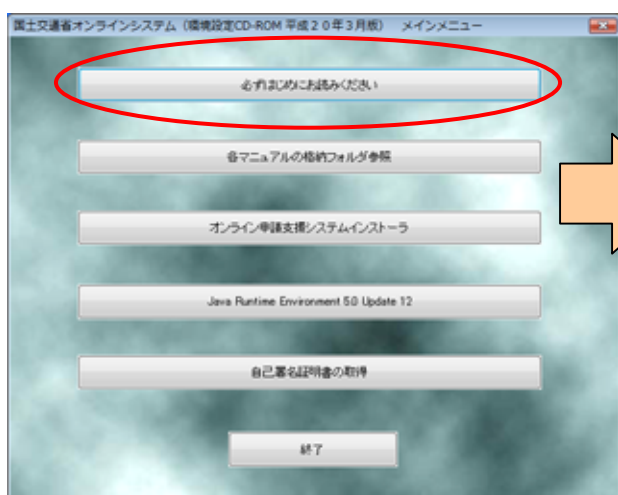
使用許諾契約

環境設定用プログラムをパソコンに保存してフォルダから「setup」をクリックしてください。



必ずはじめにお読みください

メニューより「必ずはじめにお読みください」をクリックすると、PDFが表示されます。




はじめにお読みください

オンライン申請を行う前に、下記の流れに従って、準備作業を行ってください。

1. お使いになるパソコン環境の確認

オンライン申請を利用するためには、以下の環境が必要になります。

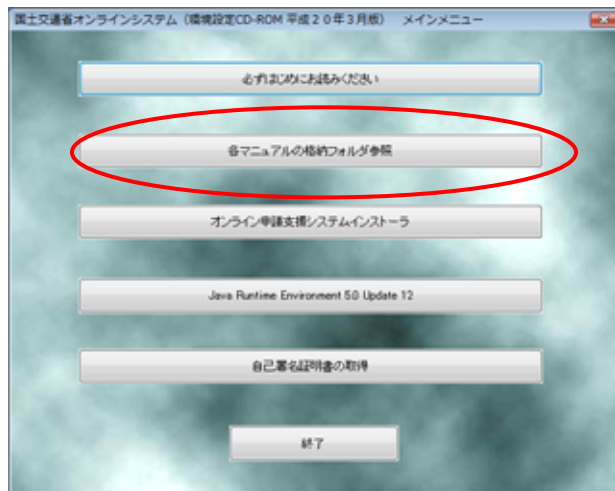
画面表示	● 800×600(SVGA) 以上 ※ 1024×768(XGA) 以上を推奨しております。
CPU	● Pentium II (300MHz) と同等以上
メモリ	● 64MB 以上推奨
ハードディスク空き容量	● 200MB ～ 600MB
表示色数	● 256 色以上
OS	● Microsoft Windows 2000, XP, Vista ※ 「Microsoft Windows XP SP2」でオンライン申請システムをご利用の方は、下記ホームページにある「システムに関する重要なお知らせ」を必ずお読み下さい。  http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/
WWW ブラウザソフト	● 日本語版 Microsoft Internet Explorer 6.0, 7.0 上記の条件は推奨になります。 推奨条件以外の環境では、正常に動作しない場合があります。
ネットワーク環境	● インターネット接続が可能なこと。
必要な周辺機器	● オンライン申請を行う場合は、添付資料（申請書の写しや未収経路図など）を電子化できるスキャナ等機器が必要です。 ※ 添付資料については、郵送やFAXで送ることも可能です。

※Windows、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。
※PentiumはIntel Corporationの登録商標です。

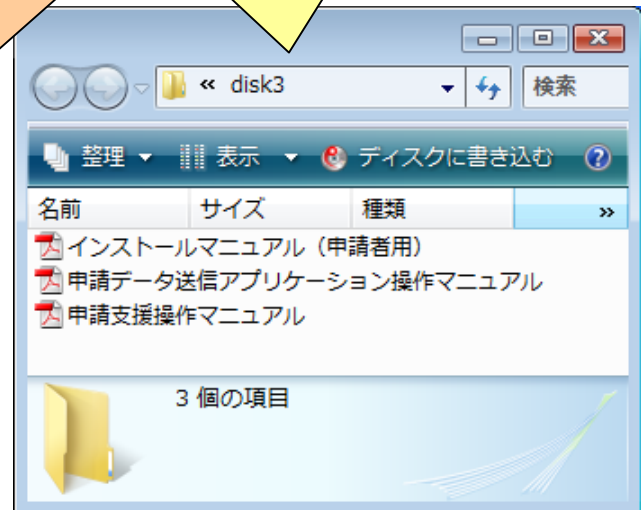
注意事項等が明記されておりますので**必ずお読み下さい**。

各マニュアルのインストール

メニューより「各マニュアルの格納フォルダ参照」をクリックすると、PDFが表示されます。

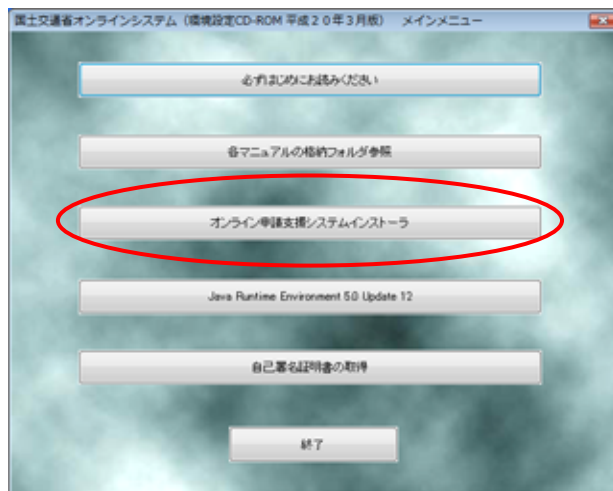


各マニュアルをクリックし、印刷してお読みください。

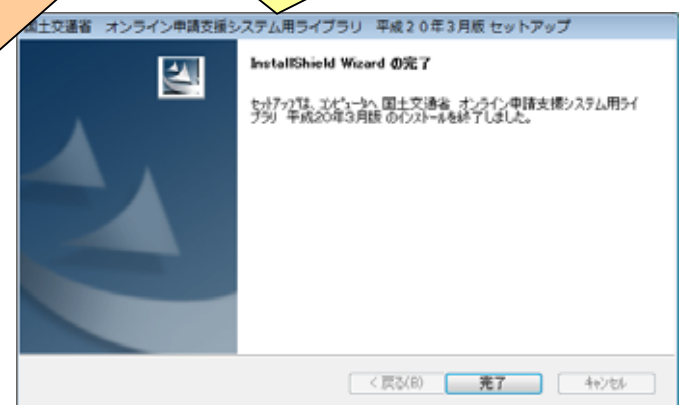


オンライン申請支援システムインストール

メニューより「オンライン申請支援システムインストーラ」をクリックすると、インストールできます。

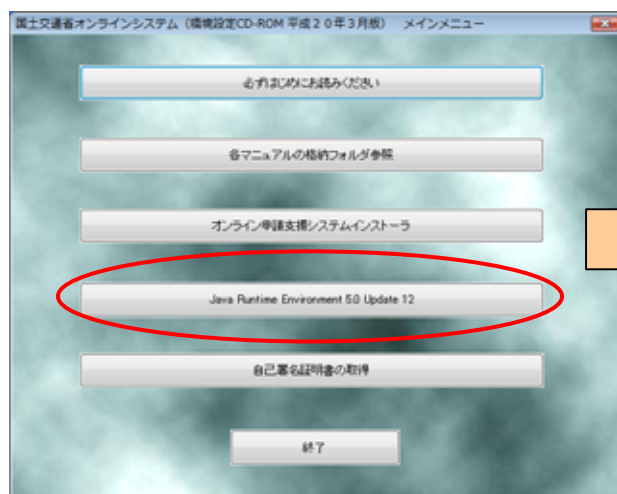


インストールが正常に完了すると以下の画面が表示されます。

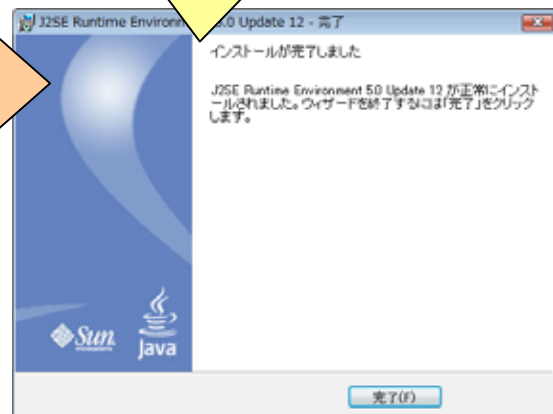


Java2 Runtime Edition 5.0Update12 インストール

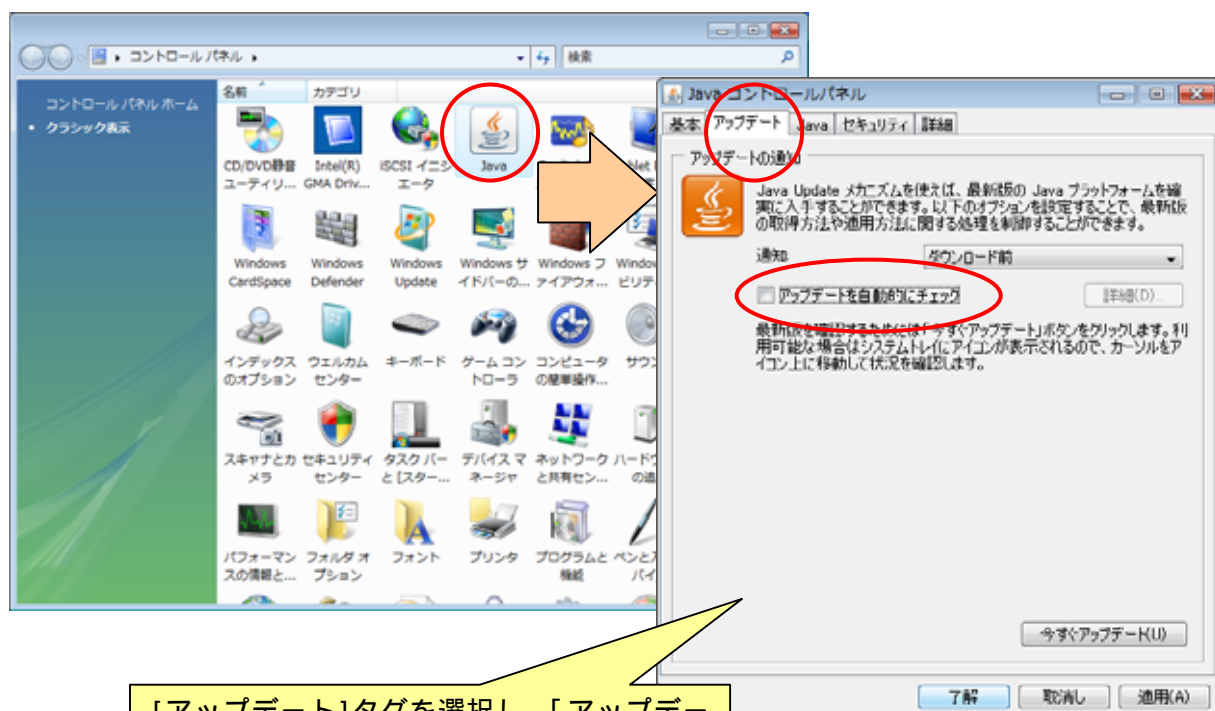
メニューより「Java2 Runtime Edition 5.0Update12」をクリックするとインストールできます。



使用許諾契約画面が表示されますのでお読みいただき「同意する」を選択されますと、以下の画面でインストール終了です。

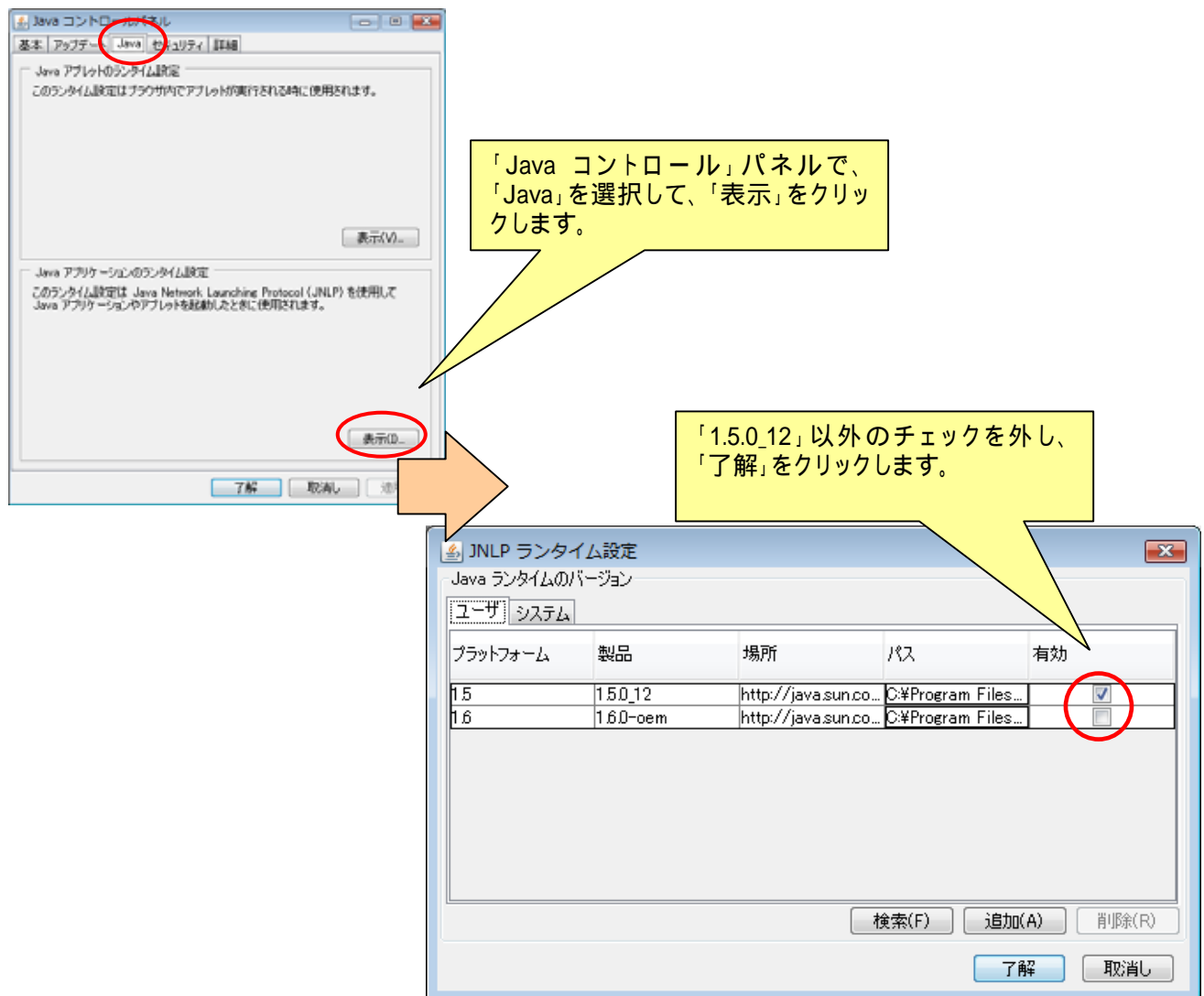


次に[スタート]メニューより、[コントロールパネル]を選択し、[Java]をクリックしてください。



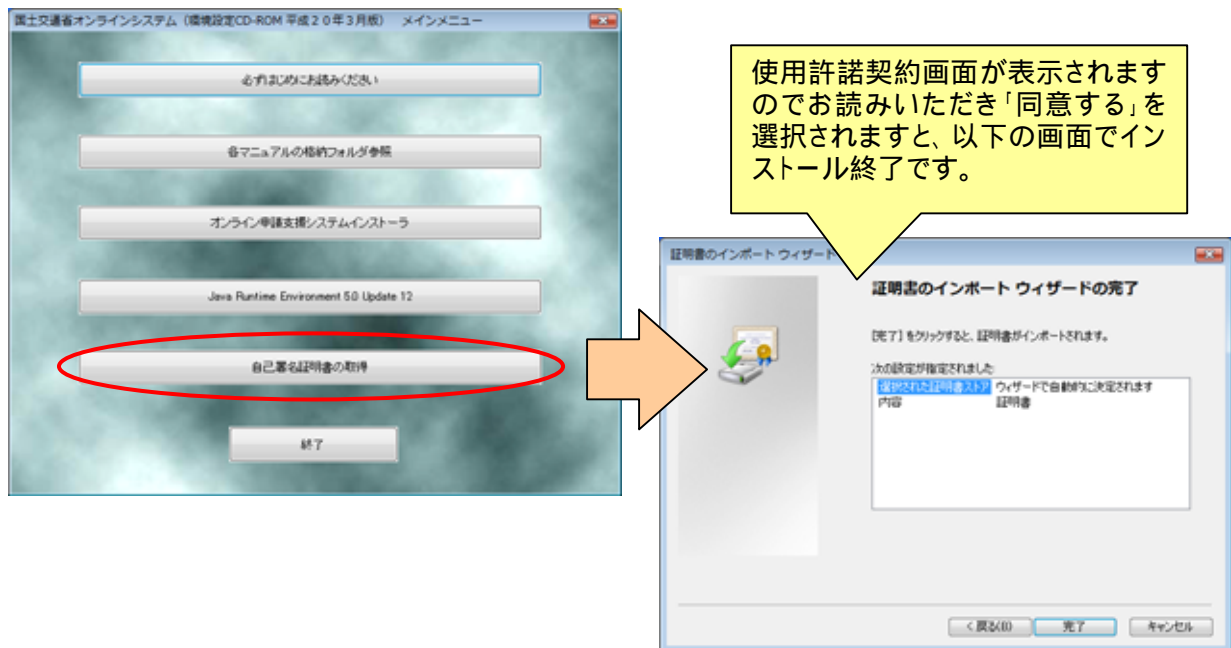
[アップデート]タグを選択し、「アップデートを自動的にチェック」のチェックをはずし、「適用」を押し、「×」で閉じて下さい。

次に「Java の設定」を行います。

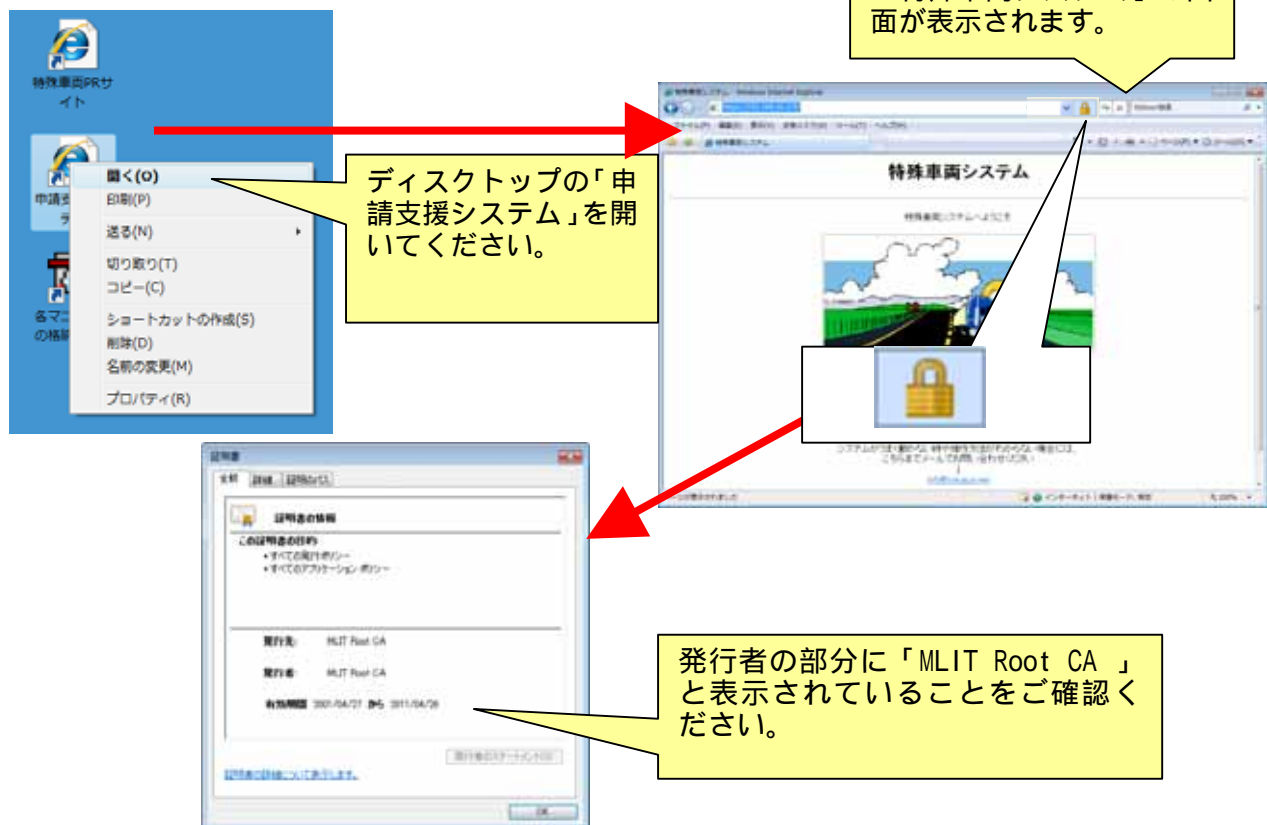


自己署名証明書の取得

メニューより「自己署名証明書の取得」をクリックするとインストールできます。



自己署名証明書の確認は以下のように行います。



申請データ送信アプリケーションのインストール

申請データ送信アプリケーションをインストールします（インターネットよりダウンロードします）

